

(様式第2号)

事業所名 グループホーム さんほうす

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 22 年 12 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	現在入居者の身体レベルの低下により、転倒事故が発生している。	見守り・歩行時の付添いを徹底し転倒防止に努める。	転倒防止の具体策を全スタッフで話し合い、対策を立てていく。特に転倒リスクの高い入居者については、個別の転倒防止策を立て実践していく。日勤帯においては見守り担当の職員の配置等を検討し、転倒防止に努める。	12ヶ月
2	4	運営推進会議をより一層充実したものにする。	2ヶ月に1回の運営推進会議開催を実施し中身の充実に努める。	職員全員が運営推進会議へ参加していくようにする。具体的には年6回の会議に必ず管理者以外にケアスタッフが交代で1名参加し、案内から議題作り等を担当する。	12ヶ月
3	2	地域に根付いた事業所作りを行う。	地域とのより一層の関係構築に努める。	近隣の保育園等に働きかけを行い行事への参加を実施していく。他にも園児たちのホームへの慰問等をお願いし地域との交流を深めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。